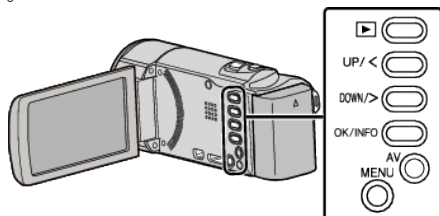


## 動画をインテリジェントオートで撮影する

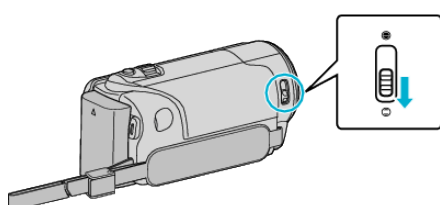
インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。撮影状況に応じて、明るさやフォーカスなどを自動的に調整します。

- 逆光 (A)、夜景 (N)、人物 (P) の撮影など、特定の撮影場面では、場面に  
応じたアイコンが画面に表示されます。
- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

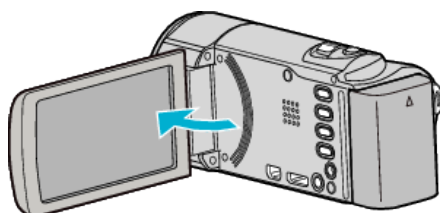
メモ：  
カーソルを選択・移動するには、UP/<ボタンまたは DOWN/>ボタンを使用してください。



### 1 レンズカバーを開ける

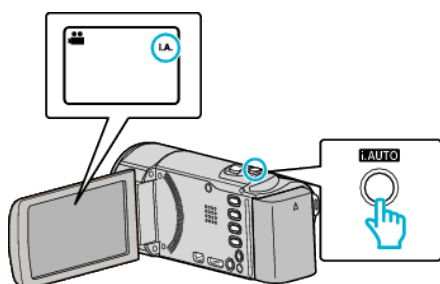


### 2 液晶モニターを開く



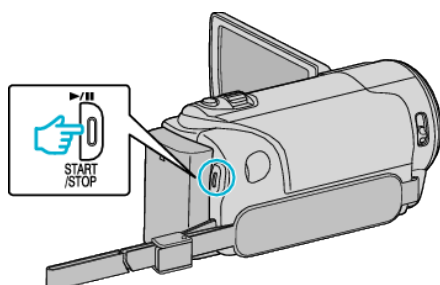
- 本体の電源が入り、アイコンが動画モードになります。
- 液晶モニターを閉じると、電源が切れます。

### 3 撮影モードがインテリジェントオートか確認する



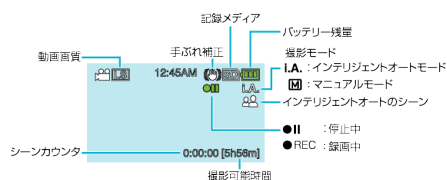
- マニュアルになっているときは、i.AUTO ボタンを押して切り換えてください。  
押すたびに、インテリジェントオートとマニュアルに撮影モードが切り換わります。

### 4 撮影を開始する















- もう一度押すと撮影を停止します。

## 動画撮影時の画面表示



表示アイコン	説明
撮影モード	i.AUTO ボタンを押すと、i.A. (インテリジェントオート) と M (マニュアル) に撮影モードが切り換わります。
動画画質	撮影メニュー "動画画質" で設定している画質のアイコンを表示します。
撮影可能時間	動画撮影が可能な残り時間を表示します。
● REC 録画中	動画撮影中に表示します。
●    停止中	動画撮影を停止しているときに表示します。
シーンカウンタ (撮影した時間)	現在撮影している動画の撮影経過時間を表示します。
記録メディア	記録するメディアのアイコンを表示します。GZ-HM50 は記録メディアを変更できます。
バッテリー残量	バッテリー残量の目安を表示します。OK/INFO ボタンを押すと、バッテリー残量の詳細を表示します。
手ぶれ補正	手ぶれ補正を設定します。

■ インテリジェントオートのシーン

表示アイコン	説明
	背景をぼかして、被写体を浮かび上がらせます。
	ズームレバーを広角側(W側)に動かすと、人物と背景の両方にピントが合います。
	遠景にピントが合い、シャープな映像になります。
	周辺が暗いときに、感度を上げず、フラッシュなしで撮影します。
	シャッタースピードを通常より遅くして夜景を撮影します。
	晴れた日の海辺や雪原などで、被写体が暗く写ることを防ぎます。
	近接の被写体にピントを合わせて、鮮やかな色で撮影します。
	木々の緑を鮮明に撮影します。
	夕暮れの太陽光を自然な色で撮影します。
	逆光で被写体が暗く写ることを防ぎます。
	フラッシュを使って人物を浮かび上げ、背景も鮮明に撮影します。
	近接の被写体にピントを合わせ、フラッシュを使って鮮やかな色で撮影します。

メモ： \_\_\_\_\_

- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
- 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

撮影するときの便利な設定

- 撮影のときに画面比を 16:9 と 4:3 を切り替えて撮影することができます。
- "高速起動"が"入"のときは、液晶モニターを閉じて電源を切っても、5分以内に液晶モニターを開けば、すぐに電源が入ります。
- "オートパワーオフ"が"入"のときは、何も操作せずに5分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。(バッテリー使用時のみ)
- "顔優先AE/AF"が"入"(初期設定)のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせて撮影できます。
- "シームレス撮影"が"入"のときは、記録メディアの空き容量がなくなったときに、記録メディアを切り替えて撮影を続けます。

ご注意： \_\_\_\_\_

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 雨や雪が降る屋外や、浴室など湿度の高い場所では、使用を避けてください。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
- アクセスランプの点灯中は、バッテリーやACアダプター、SDカードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- 免責事項
  - ・本機や付属品、SDカードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
  - ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
  - ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
  - ・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

メモ： \_\_\_\_\_

- 記録メディアの残量を確認してから撮影を開始しましょう。記録容量が十分でなければ、パソコンやディスクにデータを移動(コピー)しておいてください。
- 撮影終了後は、こまめに保存することをおすすめします。
- 仕様上、12時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。)
- 長時間の撮影では、自動的に最大4GBのファイルに分割されます。
- 室内で長時間録画するときには、ACアダプターをつないで撮影することもできます。